建設機械保有状況一覧表

申請者

在 地 商号又は名称 (株)愛媛県庁建設

爱媛県松山市一番町四丁目4-2

代表者氏名 代表取締役 愛媛 太郎

令和4年12月31日 審查基準日

通番	建設機械の種類	種別又は規格	メーカー名	型式	製造・車体番号 表示番号(ダンプ車)	所有形態	<u>所有年月日</u> リース形態 リース期間 検査年月日
	ショベル系掘削機	バックホウ	△△製作所	99-8877	1234567	所有 ○ リース	ファイナンスリース 令和2年2月1日~令和7年1月31日 令和4年8月1日
2	ブルドーザー	3.89トン	□□技研	YY-222	9876543	○ 所有 リース	
3	ダンプ車	最大積載量9,000kg	○○自動車	XXX-AABB	愛媛 い 1111	○ 所有 リース	令和元年10月2日 令和 年 月 日~令和 年 月 日 令和4年10月2日
4	締固め用機械	ロードローラー	〇×建機	55-44VV	33333333	○ 所有 リース	令和2年4月2日 令和 年 月 日~令和 年 月 日
5	解体用機械	解体用つかみ機	□△工業	UU-333	8888888	○ 所有 リース	平成28年9月2日
6						所有 リース	令和 年 月 日 日 令和 年 月 日
7						所有 リース	
8						<u>所有</u> リース	令和 年 月 日~令和 年 月 日
9						<u>所有</u> リース	
10						<u>所有</u> リース	
11						<u>所有</u> リース	
12						<u>所有</u> リース	
13						所有 リース	
14						所有 リース	
15						所有 リース	

【記載要領】

- 1. 前審香基準日の経営事項審査において評価の対象となった建設機械については通番に「○」を付すこと。
- 2.「建設機械の種類」欄は、「ショベル系掘削機」、「トラクターショベル」、「ブルドーザー」、「モーターグレーダー」、「移動式クレーン」、「ダンプ車」、「締固め用機械」、「解体用機械」、「高所作業 車」のうち該当するものを記入すること。
- 3. 「種別又は規格」欄は、「建設機械の種類」欄にて選択した機種ごとに下記のように記載すること。
- ①「ショベル系掘削機」にあっては、ショベル、バックホウ、ドラグライン、クラムシェル、クレーン又はパイルドライバーのアタッチメントを有する旨。(例:バックホウ)
- ②「ブルドーザー」にあっては、自重。(例:3.89トン) ③「トラクターショベル」にあっては、バケット容量。(例:1.2立方メートル) ④「モーターグレーダー」にあっては、自重。(例:10.0トン)
- ⑤「移動式クレーン」にあっては、つり上げ荷重。(例:7.0トン) ⑥「ダンプ車」にあっては、最大積載量又は車両総重量。(例:最大積載量9,000kg)
- (7)「締固め用機械」にあっては、種別。(例:ロードローラー) (8)「解体用機械」にあっては、種別。(例:解体用つかみ機) ⑨「高所作業車」にあっては、作業床の高さ。
- 4. 「所有形態」の欄については、該当するものに「○」を付すこと。
- 5. 「リース形態」の欄については、オペレーティングリース又はファイナンスリースの別を記入すること。
- 6.リース期間が当該審査基準日から1年7ヶ月以内に終了する建設機械について、リース期間の更新、延長又は買い取りを予定していることを理由として評価を受けようとする場合は、 別涂、「建設機械のリース契約に関する申出書」を提出することが必要です。